

生物圏科学専攻 試験実施方法および追加提出書類について

(7月3日補足説明(赤字部分)追加)

修士課程 (博士前期課程)

- I. 追加提出書類：出願時に提出する書類に加え、以下の(ア)、(イ)の書類を提出する。追加書類は下記の問い合わせ先アドレスにメール添付にて7月31日(必着)までに提出すること。
- (ア) 自己推薦書(学生募集要項4ページの特別推薦入試の自己推薦書の備考欄を参考にし、4000字程度でまとめること。)
 - (イ) 自己推薦書の英訳(1000単語程度でまとめること。第三者(機械翻訳を含む)による校閲を行わないこと。表紙に氏名を記入し、本文は上部余白を35mmに設定し、下部中央にページ番号を記入すること)

II. 試験実施方法等

「書類審査」および「オンライン試験」とする。

1. 外国語試験

- 1) 自己推薦文の英訳と「オンライン試験」における口頭試問の結果を合わせて評価する。口頭試問では、自己推薦文の英訳の内容及び関連事項について**質疑応答をおこなう。この目的は英語の読解力と表現力を問うことにあり、リスニングとスピーキングの能力を問うものではない。**
- 2) 外部試験のスコアを提出した場合は、専攻が定めた換算方法により1)の得点と比較して高い得点を外国語試験の成績とする。

2. 専門試験

「オンライン試験」において、専門知識について口頭試問を実施する。**学生募集要項 p13 の専門科目備考にある形式ではなく、研究を行うために必要となる基礎的な専門知識についての質疑応答を行う。関連する科目(系)について参考図書等で勉強すること。**

3. 口述試験

「オンライン試験」において、自己推薦文の内容及びその関連事項について口頭試問形式で実施する。

「オンライン試験」について

- ・ 受験者はオンライン会議システムが利用可能なパソコン、スピーカー、マイク及びカメラを用意すること。
- ・ 受験者は試験時間中、他人のいない個室においてオンライン会議システムで映像及び音声を送受信出来る環境を準備すること。
- ・ 接続の確認のために事前に接続テストを行う。
- ・ 試験方法の詳細については受験票送付時に通知する。

不明な点は以下のアドレスに問い合わせをすること。

問い合わせ先：envsci[at]ees.hokudai.ac.jp [at]を[@]で置き換える。

博士後期課程

- I. 追加提出書類：出願時に提出する書類に加え、以下の（ア）、（イ）の書類を提出する。追加書類は下記の問い合わせ先アドレスにメール添付にて7月31日（必着）までに提出すること。
 - （ア）自己推薦書（これまでの研究概要と志望理由、入学後にとりくみたい研究やその計画について、4000字程度でまとめること。）
 - （イ）自己推薦書の英訳（1000単語程度でまとめること。第三者（機械翻訳を含む）による校閲を行わないこと。表表紙に氏名を記入し、本文は上部余白を35mmに設定し、下部中央にページ番号を記入すること）

- II. 試験実施方法等
「書類審査」および「オンライン試験」とする。
 1. 外国語試験
 - 1) 自己推薦文の英訳と「オンライン試験」における口頭試問の結果を合わせて評価する。口頭試問では、自己推薦文の英訳の内容及び関連事項について **質疑応答をおこなう。この目的は英語の読解力と表現力を問うことにあり、リスニングとスピーキングの能力を問うものではない。**
 - 2) 外部試験のスコアを提出した場合は、専攻が定めた換算方法により1)の得点と比較して高い得点を外国語試験の成績とする。
 2. 口述試験
「オンライン試験」において、修士論文等の内容についての発表および質疑応答を行う。

「オンライン試験」について

- ・ 受験者はオンライン会議システムが利用可能なパソコン、スピーカー、マイク及びカメラを用意すること。
- ・ 受験者は試験時間中、他人のいない個室においてオンライン会議システムで映像及び音声を送受信出来る環境を準備すること。
- ・ 接続の確認のために事前に接続テストを行う。
- ・ 試験方法の詳細については受験票送付時に通知する。

不明な点は以下のアドレスに問い合わせをすること

問い合わせ先：envsci[at]ees.hokudai.ac.jp [at]を[@]で置き換える。